

"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
Affiliated with the International Association of Y's Men's Club



Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

おおいわ Address : Hisashi Shimada 〒659-0093 2-1-1108 Funado-cho,  
Ashiya, Hyogo

Mail : [freedomism@nifty.com](mailto:freedomism@nifty.com) Tel. : 0797-38-4836 〒658-0016 Japan

## 主 題

国際協会会長 Jennifer Jones (オーストラリア)  
 'Building today for a better tomorrow' 'On the Move!!'  
 より良い明日のために今日を築く さあ働こう

アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)  
 'Action!' 'With Pride and Pleasure'

西日本区理事 古田裕和(京都トゥービー)  
 Let's do it now!  
 "2022 に向け誇りを持って All is well"

六甲部部长 安行英文(さんだクラブ)  
 行動に信念を、信念は行動に  
 Believe in what you do. Do what you believe.

芦屋クラブ会長 大岩雅典  
 無理せず、現状を理解し、クラブ運営を行う

会 長 大岩雅典  
 直前会長 島田 恒  
 副 会 長 菅原 進・福原吉孝  
 書 記 柏原佳子・上野恭男  
 会 計 羽太英樹  
 監 事 五十嵐政二  
 連絡主事 坂本孝司  
 六甲部CS主査 島田 恒

# 10

Oct., 2020  
280 号

## 『声を聴く』

会長 大岩雅典

私の脳は硬直してるんじゃないかと思うことがしばしばあります。日常生活に追われ忙しくしているうちに、他者や声なき声に関心をなくし、自問自答や固定観念の中に解決策を探して完結してしまいます。

日々何かに追い立てられ決断の時に、ちよくちよく自己流で答えを出し、とんでもないミスをしてしまいます。

いつも反省するのですが、ああ。あの時、他者の意見を聞き最善策が出るまで時間をかけていればこんなミスすることなかったのにと反省することしきりです。

たくさん選択肢取り入れるチャンスや時間があるのにそれを忘れて安易に行動し、結果勿体ないことをしてしまう自身に飽き飽きしてしまいます。

急がば回れのことわざの様に物事を決めるとき自身の頭の中は固定観念に凝り固まっていることを再認識し一度頭の中をリセットしてからいろいろな意見を聞きちゃんと考えてから行動に移したいと思います。

皆様のご参考になればとパーソナルな内容で恐縮ですが書かせていただきました。

## 今月の聖句

「神の国を何にたとえようか・・・それは、からし種のようなものである。土に蒔くときには、地上のどんな種よりも小さいが、蒔くと、成長してどんな野菜よりも大きくなり、葉の陰に空の鳥が巣を作れるほど大きな枝を張る。」  
マルコ福音書 4:30~32

## 10月第1例会

とき: 2020年10月21日(水) 19:00~21:00

ところ: ホテル竹園芦屋

司会: 柏原佳子ワイズ

1. 開会挨拶・点鐘 大岩雅典会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖句朗読・奨励 羽太英樹ワイズ
4. 入会式・山口光一氏
5. ゲスト・ビジター紹介 柏原佳子ワイズ
6. 食前感謝 五十嵐政二ワイズ
7. 会食・歓談
8. ゲストスピーチ 馬場一郎氏(西宮クラブ)  
賀川記念館館長「賀川豊彦を語る」
9. 事務報告 大岩雅典会長  
各事業員報告 各事業委員
10. YMCA 報告 坂本孝司担当主事
11. ニコニコ報告 坂東幸子
12. 誕生日のお祝い 大岩会長  
五十嵐政二ワイズ
12. 閉会挨拶・点鐘 大岩雅典会長

## 9月例会集計

1例会出席者		例会出席率		BF切手 累計 gm
メンバー	13名	出席者	13名	
ビジター	名	メイクアップ	名	
ゲスト	3名	合計	13名	
メネット	2名	在籍者	17名	
コメント	1名	(内広義会員1名)		
合計	19名	出席率	76.5%	
				ニコニコ 9月 14,000 円 累計 34,800 円

## 9月第1例会の報告

日時：2020年9月16日(水)19:00～21:00  
場所：ホテル竹園芦屋 コスモスの間 (敬称略)  
出席者：大岩会長、五十嵐、上野、柏原、桑野、権、島田  
堤、中山、浜瀬、坂東、福原(各メン)、坂本担当主事  
五十嵐かほる、大岩恵美(各メネット)、大岩コメット  
ゲスト：山口光一氏(10月入会予定)、奥田 実氏  
張 哲彦氏 総勢19名

### メネット例会良かった！

18時15分に会場のコスモスの間に到着、部屋は既に会場準備担当の濱瀬ワイズ、大岩会長らの手で準備され、大岩メネットが弾くキーボード、大岩会長がたたくドラムスなどもセットされていました。



円卓に4人ずつ、5卓を20人の参加者が座ります。上野はメネット事業委員として開会と閉会の点鐘をすることになり、大岩会長は食前感謝の祈りで役務を分け合いました。やがて、会が始まり大岩メネットが歌う「アメージンググレース」が華やかさを引き立てます。自作の楽曲を取り混ぜてあつという間に演奏の時間が過ぎていきます。コロナで六甲部の各クラブは食事のままならず、新しい生活習慣に組み込まれ、それぞれご苦労されているように聞いています。わが芦屋クラブはH・竹園の協力のもと、楽しく例会を守っていけることは、本当に感謝です。何れともあれ、来月入会される山口さんも楽しそうでしたので、芦屋クラブがこれからも素敵なクラブとして、成長していけるよう祈ります。メネット事業委員 上野恭男



### メネット例会風景

- ・柏原ワイズと泰心コメットは仲よし！お母さまみたい？
- ・十分すぎるソーシャル ディスタンス
- ・エミーさんの弾き語り
- ・泰心コメット ダンスは？
- ・芦屋クラブ女性メンバー&メネット・コメット

### 山口光一氏のプロフィール



僕は介護福祉士の実務者研修の学校に通っていて、子ども食堂や相対的に貧しい家庭の子たちの学習支援、英語教室の運営、英語学習教材を作ってPikarin TVとしてYouTubeにアップしたりもしています。他にも飲食店のコンサルを2軒していて、最近は人脈つながってラジオ出演をしたり、活動の幅を広げています。

中学3年生の時にアメリカYMCAのキャンプに参加させていただいたこともあり、芦屋福音教会のクリスチャンとして、神様の愛を通しての社会貢献の大事さを強く感じています。今後ともよろしくお願い致します。

### 9月第2例会は

403号室です。窓を開放すると2号線の車の音がわずかに聞え、芦屋川に

面した方からは、風と共に、秋の気配が入ってきます。24人席にポツリポツリと3人、4人マスク着装で集まってきて8～9名、密感のないガランとした殺風景な部屋もコロナ禍会議には最適で慣れてもきました。この場でプリテンの内容や今後の第1例会や行事が粛々と決められていきます。いつもの風景です。来月あたりにはもう少し参加者が期待されます。

大岩会長のリュックの中から紙皿、チーズ、爪楊枝、海苔の袋や容器が取り出され、ご発案の「芦屋クラブファンダ須磨の海苔」試食会！が始まりました。大急ぎでアルコールを受付まで取りに行き、きれいに消毒した手で個々におつまみ。黒々と艶やかな海苔は、そのままでも美味しく、透けて見える海苔(某スーパー)もチーズを巻けば空き腹には美味♪です。上野ワイズも乗り出して更に吟味され新しいファンダが誕生するかもしれません。

どのファンダでも協力しようと思う気持ちが無ければ成り立ちません。ワイズメンは昔からこのように言われてきました。「汗を出す人、お金を出す人、智慧を出す人」前向きに取り組んでいきたいと思えます。

更に Good News！31才の若いメンバーを10月第1例会でお迎えます。柏原佳子



## もりおかクラブブリテンをいただいて！

◇長岡ワイズから柏原ワイズへ 9月30日午前  
あんなに暑かったのに、一気に冷えてきました。1回だけ10℃を下回りました。

今年は、夏が来なかったで、そのせいか自慢の「栗」が成熟しません。いまだに青いイガのままです。このまま葉が落ちてしまいそうですがかりしています。

カモシカが3頭やってきました。とても珍しいことです。「モシカ」「モニカ」続いて、「サンク」と名づけました。母親と生まれた年が違う姉妹と思われる。実際のところ、聞かないとわかりませんが、話しかけても答えはくれません。

◇柏原ワイズから長岡ワイズへ 9月30日午後  
ブリテン拝受、田舎に縁がないせいか信じられない光景に驚かされます。青いままの栗のイガイガはどうなりますか？

モシカやモニカに加わってサンク登場！側までいくと怖がりますか？他の住人は、攻撃したりしないのでしょうか。

のどかな秋も深まり冬が(雪が)近づいてくるとカモシカは、どうして冬を過ごすのでしょうか？

もう書かないと等言われず、またおしえてください。楽しみにしています。

◇長岡ワイズから柏原ワイズへ 10月1日午前  
栗が成熟しないのは初めての体験です。

4年くらい前に、病気か、虫の攻撃か、すべての栗の木の葉や末端の枝が枯れてしまうという出来事がありました。あの年は、栗の収穫がありませんでした。その後、生き残った幹から新しい枝が芽生え、昨年から実がなり収穫できるようになりました。今回の、成熟しないまま10月を迎えるのは過去に経験がなく、どうなるかは解りません。確実に言えるのは、今月の後半からは紅葉がはじまります。「イガの紅葉」になってしまうかもしれません。それはそれで話のネタにはなりますね。

カモシカは、イノシシと違い、興奮して人に危害を加えることはありません。視線が合い、にらめっこ状態にはなりますが、彼らの警戒空間にこちらが侵入すると去っていきます。玄關のドアを開けたとたん、何かが走り去るという経験があります。

こちらもびっくりますが、冬でしたので足跡からカモシカだとわかりました。

冬は、常緑樹の低木の葉をよく食べます。木の芽や、やわらかい木の皮などを食べているようです。氷点下の環境の中、よく耐えていますよね。

## 恒例のじゃがいもファンド

毎年10月上旬、北海道から到着したじゃがいも(1箱10kg。)を西宮クラブ濱ワイズのガレージに500箱くらい荷降ろししています。西宮クラブのメンバーを中心に芦屋クラブからも5~8人くらい参加、西宮 YMCA のリーダー達も加わり、声を掛けながら密になって荷降ろしします。

今年はコロナ禍のため、この作業が出来ません。

西宮クラブの山本常雄ワイズといろいろと検討した結果、佐川急便のポートアイランド倉庫から商品を引取り、ファンド委員で宅配することになりました。

10月19日(月)午後には福原ワイズと21日(水)の午前中に堤ワイズと共に宅配します。(地方発送は従来どおり佐川便で届けます。)

昨年に引き続いて、三島浩司氏(前芦屋クラブ担当主事)が多くじゃがいもとカボチャを引き受けて、芦屋クラブのファンドに貢献して下さい。 ファンド委員 桑野友子

## 他愛ない独り言Ⅶ

篠坂幸彦

◆やっと夜に虫の鳴き声が、涼しげに聞こえて来る(コオロギは雄しか鳴かない)。秋の庭は目立つ花が少なく何となく寂しい。あの声は先日庭の雑草取りの際に、びっくりして飛んで逃げたあのエンマコオロギ君かな。(コオロギは求愛の為、オスしか鳴かない)◆平安貴族も楽しんで【中秋の名月】(今年は10月1日の満月である。空気が澄んでいて一年中で一番綺麗に見える。

旧暦の【仲秋の名月8月15日】と区別する。)を愛でる風雅なひとときは如何。月見団子と秋の七草の一つ【ススキ】を添え満月に想いを語りかけては…………。



◆過去に何度か世界文化遺産である【京都・下鴨神社】観月祭の茶会に参加した。かがり火が焚かれた境内の舞殿では、雅やかな古式豊かな衣装で奏でる【雅楽】などが奉納され【糺の杜】(ただすの森~境内を包み込む原生林・一帯を指す)の夜空に浮かぶ満月と相まって、それは素晴らしい【お月見】だった。派手さは無いが心が洗われるロケーションでお薦めである。◆また一つ、時代の流れが…。関西で最大5店あった【そごう百貨店】がついに関西から無くなった。【神戸そごう西神店】が8月末で別れを告げた。近々、残るは横浜・広島など4店どとか。◆【そごう(十合)】と言えば創業は呉服店として1830年【大阪・心齋橋】であり、10数年前までは【大丸心齋橋店(創業1726年)】と並んで建っていた長い歴史をもつ老舗の一つ。私はその近所で出生し、75年前の7才の時(昭和20年3月20日)、一夜にして市内の殆んどが焼け野原となった【大阪・大戦災】も体験し幼少時代を此処で過ごし、思い出も人一倍多く寂しい限り。何時か百貨店が全てそこ消滅も…。◆世界では依然として自然環境異変が発生している。北米・カリフォルニア州のみならず西海岸一帯で、又南米・ブラジルでも森林火災が拡大し、鎮火のめど立たず希少動物など多くに被害が。北米コロラド州では24時間内の寒暖差が31度となり9月なのに積雪が…。【守ろう地球環境。出来ることを今すぐに。

上の写真は専門家の撮影です。

篠坂ワイズ撮影の左から・床の間のタカハノスキ・9月1日の満月・タカハノスキの全貌





### 今月のスピーカー 馬場一郎ワイズ

兵庫高校、同志社大学卒業後、銀行勤務から神戸 YMCA で19年働き、現在社会福祉法人イエス団賀川記念館、二宮保育園の施設長をしています。西宮クラブには西宮YMCA 勤務時代から担当主事としてお世話

になり、2017年からワイズメンとして入会させて頂きました。会長をさせて頂いていた2011年3月に東日本大震災が起こり、6月には有志3名で岩手県宮古市のYMCA 宮古ボランティアセンターを訪問、宮古の障がい者施設の授産製品を西宮クラブと賀川記念館の協力で販売し、売上を現地施設に送る活動を現在も継続しています。

## 9月第2例会議事録(抄)

日時：9月23日(水)18:00~20:30 (敬称略)

場所：芦屋市民センター 403号室

参加者：大岩会長・上野・桑野・島田・坂東・福原・柏原  
坂本担当主事

☆ブリテン編集会議 (18:00~18:30)

### 議事・報告

#### ◇第1例会

・10月第1例会

山口光一さん入会式

司式：上野ワイズ、スポンサーは島田ワイズ。

安行六甲部部长・水野EMC事業主査へ立ち会いを依頼する。

・11月18日(水)第1例会

ゲストスピーカー：須磨海苔社長

製造工程や歴史について

・12月20日(日)クリスマス例会 ホテル竹園芦屋

姫路グローバルとの合同例会

姫路グローバルバンドに出演依頼

実行委員会：大岩、上野、柏原、桑野、羽太

今後詳細を詰める

◇8月会計報告：承認(桑野会計代理)

◇坂本連絡主事よりYMCA 報告

留学生の日本への入国が全世界に対し許可され、明るい現況の報告があった。

◇留学生交流会についての意見交換があり、食事や催し等再度検討する

◇クラブファンドについて話し合った

・須磨海苔ファンドは試食会を行なった。(上野ワイズが纏めて提案する)

・マスクフレーム：更に検討する

・須磨海苔：大岩会長が担当、チラシを作成する

柏原佳子(書記)

### 【ゴルフ昔話①】

篠坂幸彦

◆60年前【グリーン上のボールマークは赤色の毛糸だった。】スタート前、キャディマスター室のカウンターにスコアカードと長さ5センチの【木製エンピツ】と4~5センチ位に切断された【赤い毛糸】が木箱に一握りほど用意されていた。当時グリーン上のボールをマークする時にこの赤い毛糸を指先で適当に丸めてボールの後にマークとして使用したのである。高麗芝には上手く絡みつき、少々の風にも剥がれなかった。ただ木製エンピツ、ティーともにどこのポケットに入れていたのか。色々工夫していたが…。ご想像におまかせします。可愛い【木製エンピツ】も1日だけの物。帰ってから電話台横に重宝した。雨に濡れ数字記入も困難な、よれよれのスコアカードも今想えば愛しく…。

## YMCA ニュース

### 【神戸 YMCA 学院専門学校日本語学科の状況】

4月3日に入学式を実施したものの、4月7日には、緊急事態宣言による休校となり、5月31日まで延長になった緊急事態宣言発令期間中には、オンライン授業を実施し、ようやく6月1日には対面授業を再開いたしました。その後は、マスク、消毒、検温などの感染予防対策に取り組みながら、無事夏休みを越え、この9月で2020年度前期の授業を修了しようとしております。

40名の学生が4月には、様々な国から神戸 YMCA 学院専門学校へやってくる予定でしたが、入学することができたのは、早く入国した海外からの学生12名と、ビザをもっていた6名の計18名。3月に帰国した学生3名も日本に帰ってこられず、また3月に卒業した学生の中にも帰国できない学生もおりました。帰ってこられない学生たちは、オンライン授業によって、日本語学習を継続して参りました。

これまで、政府の様々な施策の中で、いわゆる水際対策が継続して行われ、学生が日本に来られない状況が今なお続いてきておりましたが、ようやくこの10月より入国緩和をするという報道がなされました。すぐに多くの学生がやってくることは考えにくい状況ではありますが、将来を夢見て、日本に留学をしたいと願って、今もそれぞれの国で待っている学生たちにとっては、このコロナ禍では、初めてとも言える良いニュースでした。まだ具体的な入国緩和内容については発表にはなっていませんが、少しずつまた学生が入国してきてくれることを願いながら、その受け入れ準備を専門学校では進めております。

在校生たちは、これから10月に入ると後期から次の進路に向けて、さらに忙しく大変な毎日が始まっていきます。このような中にはありますが、神戸 YMCA を支える多くの皆様への感謝を忘れずにひとつひとつ積み上げて、前を向いて進んで欲しいと願います。

いつも学生たちのことを気にかけてくださる皆様方へ改めて感謝申し上げます。今後共宜しく願いいたします。

担当主事 坂本孝司

編集後記：最近、行事が極端に減少し、ブリテン原稿に悩むところですが、案に相違して多岐にわたって情報が送られてきます。クラブメンバーの智慧や想いがこの4ページの中に埋まっています。企画にはまらない部分をあれや是と少々悩みながらもこうしてできあがると不思議に愛着が生まれてきます。

桑野友子